

ほくろ、いぼレーザー治療説明書・同意書

- 1) 炭酸ガスレーザーにより、皮膚のほくろ、いぼの除去を目的とした治療です。患部の状態によって他のレーザーを併用します。
- 2) 状態によっては2回以上の治療が必要な場合もあります。また治療後に再発する場合があります。
- 3) 術後、患部は凹み赤みが出ます。やがてかさぶたになり、1～2週間後には自然にはがれます。ご自身でかさぶたをはがさないで下さい。凹みは時間が経てば目立たなくなります。10～14日後の再診日まで患部を乾燥させないようにご自身で保護、テープ交換をしていただきます。
- 4) レーザー治療後の3～4週間後に炎症後色素沈着が生じ一過性に色調が濃くなる場合がありますが、通常3～6カ月で徐々に消えていきます。患部をできるだけ刺激しないように、こすらないように気をつけて下さい。
- 5) 治療部位が目立たないようにするには約6カ月程度かかる場合があります。
- 6) 原則として治療部位の発赤が取れるまでの期間は同部位の再治療はできません。
- 7) 治療部位の大きさ範囲により違いはありますが、おおよその治療時間は1部位あたり10～15分程度です。
- 8) 治療は局所麻酔にて行ないます。
- 9) 合併症として患部の感染、ケロイド、肥厚性瘢痕、陥凹、発赤、色素沈着があります。
- 10) 当日は患部を濡らさないようにご注意ください。シャワーは当日から入浴は翌日から可能です。
- 11) レーザー治療後は、10～14日後、3ヶ月後、6カ月後に再診していただきます。テープ保護が終了してから半年程度は患部の日焼けは避けて下さい。
- 12) 経過観察をする目的で施術部位の写真を取らせていただくことがございます。
撮影した写真に関しては、厳重に保管し患者様との経過観察以外で無断使用することはありませんのでご安心ください。
- 13) 治療には副作用が発症する可能性があることもご理解いただいた上で治療をお受けください。
副作用が発症した場合は、できる限り当院で処置等を行っていきます。他の病院などでの治療費などはお支払できません。また、施術費用のご返金も致しかねますのでご了承ください。
- 14) 副作用が発症した場合、内服薬や外用薬を処方することがございますが、別途費用が発生することをご了承ください。

チェックリスト

- 1、現在、妊娠またはその可能性がございますか？（はい いいえ）
- 2、抗凝固薬、抗血小板薬など血液をさらさらにする薬を内服されていますか？（はい いいえ）